

歓喜の瞬間 ～笑顔溢れる選手～



悲願達成を支えた4年生

クラブを支え続けている マネージャー



試合終了が近づいてくると会場が一体となりフォーカスされました。その必死に戦っている姿に、今までの皆の積み重ね、影で支えて下さった方々、今この瞬間の光景が重なり、頑張つてではなく、ありがとうございますという想いがいっぱいでした。

皆が魅せてくれた自身の持つ最高のプレーは、会場にいる全員が一つになって引き出したものだと思います。そしてなにより、強制でなく選手の好きを引き出す監督、朝から夜までグラウンドで全メンバーを自分の目で見るコーチのおかげです。終了のホイッスルの後スタッフが選手に胴上げされており、本当に感動しました。この一体感を忘れず、新たなステージでも皆さん頑張つて、そして楽しんでください。ずっと応援しています。

寺田 健(サッカー部 主将)

試合終了が近づいてくると会場が一体となりフォーカスされました。その必死に戦っている姿に、今までの皆の積み重ね、影で支えて下さった方々、今この瞬間の光景が重なり、頑張つてではなく、ありがとうございますという想いがいっぱいでした。

皆が魅せてくれた自身の持つ最高のプレーは、会場にいる全員が一つになって引き出したものだと思います。そしてなにより、強制でなく選手の好きを引き出す監督、朝から夜までグラウンドで全メンバーを自分の目で見るコーチのおかげです。終了のホイッスルの後スタッフが選手に胴上げされており、本当に感動しました。この一体感を忘れず、新たなステージでも皆さん頑張つて、そして楽しんでください。ずっと応援しています。

富城 紗織(サッカー部 主務)

V
O
I
C
E

昨年の総理大臣杯出場に続く快挙!!

経スボ



2016年1月12日 ホームの
摂津グラウンドで迎えた大阪産業大戦（以下大産大）。試合終了のホイップルとともに迎えた歓喜の輪。それは1990年春リーグ以来の一部昇格を果たした瞬間だった。

振り返れば1年前の11月28日夏に34年ぶりとなる総理大臣杯に出場したチームであったが、1部昇格を目指しますのリーグ戦では波に乗ることができます。結果はリーグ2位。J-GREEN堺でまさかの下位リーグとの入替戦に臨んでいた。苦しい試合ではあったがチーム一丸となって2部Aリーグ残留を決めた。勢力を立て直して迎えた2016年。ホームでの開幕戦（4/10 関西国際大戦）。先制点を許すも途中からベースを掴み逆転。2-1で迎えた後半ロストライムもほぼ過越し、誰もがラストワンプレーと感じていたその時に痛恨の失点。勝利目前で気持ちを切り替えられないまま再開したものの数秒でまさかの連続失点。2-3の衝撃的な逆転負けで今シーズンはスタートした。ただ、試合中に切り替わらなかつた気持ちを次節には修正し、そこから拮抗したチーム同士の対戦を一つずつ手堅く積み重ね、前期首位で折り

返した。
後期も苦しい戦いを乗り越えた
がら迎えた最終節。相手は一年前
に一部昇格をかけた入替戦で敗れた
昨年は関西選手権で勝ったまぼうが
総理大臣杯出場という大一番で本
学が勝利したという何かと因縁の
ある大戦だ。今年は公式戦で1敗
1分。引き分け以上で本学が、大
戦では勝てばそれぞれ一部自動昇
格になるという、絶対に負けられない



後半の立ち上がり9分、
に与えたファールから直接に
Kで失点し1-1。勢いづく
大産入。これまで幾度とな
昇格に挑戦して跳ね返されて
きた苦い記憶が脳裏を巡った
が、それをピッチの外から運ぶ
られる部員・マネージャー。
OBの大声援に力のかき消し、
ピッチ上の選手が力に変える。
激しい球際で立派な体を張り、
気迫でゴールを割らせない。
厳しい試合で足がつる選手が
続出しながらも人の交代熱
も使いきり刻々と時間が過ぎ
ていく。

そして迎えた歓喜の瞬間。
引き分けをこれほど重みのある
ものと感じたことはなか
まことに本学サッカーチームが何か
の縛りを打ち破った瞬間であつ
た。また「喜ぶのはこの日のあ
み。昨年一部上がったクチ一
ムはともに一年で自動降格と不

1部復帰を果たすことができました。この舞台を勝ち取ってくれた選手・マネージャーに心から拍手を送りたいと思います。

「自由と責任」。サッカーを通じて人間力を高め、社会で活躍できる人に成長してほしいといつもアドバイスとともに、1部定着を目指して頑張ります。

歓喜の瞬間！24年ぶりの悲願達成！
サッカーリーグ昇格！

発刊：大阪経済大学
スポーツ・文化振興課

卷四



が最終節（大産業大戦）の終了のホイップスと握手をし、出た言葉が「長かつたなあ」とひと言でした。20年ほど前にサッカー部のOBからクラブ手伝つてほしいと頼まれ、それ以来1部昇格と着目目標としてコーチ、部長、今年から総監督として携わってきました。昨年の34年ぶりの総理大臣杯出場に続き、ようやく24年ぶりの1部昇格を決めることができました。まだですが、定着するためのチーム力としては、まだです。更なるトレーニングや経験を積んでいきたいと思います。今後の応援をよろしくお願ひします。

VOLUME